

著作権とフリーソフトについて（1）

著作権がいろいろなところで問題となっています。情報流出で有名なW i n n yも著作権としては問題があり、取締りしたくてもW i n n yを使って映像データを流通させる行為は明確に著作権違反ですが、W i n n yを作ったこと自体はこれまでの法律では取り締まることができないため製作者は著作権保護法違反ほう助という名目で逮捕されたのは記憶に新しいところです。確かに今回のような著作権違反行為についてはW i n n yを作ったことがその原因であったわけですから何らかの方法で取り締まることは必要だったと考えます。元々W i n n yはインターネット上でデータを交換し合う相互の信頼関係で成り立つもので、自分の持っているデータを公開する代わりに他人からそれに見合った情報をもらってもいいだろうというもので、その考え方だけであれば問題無いものとも考えることもできるものです。確かに自分の撮影したもの、自分の作ったものを交換し合うだけであればそうだったのでしょうが、交換された時点の状況において提供されるデータの中にCDのデジタルデータ、DVDの映像データが含まれることは十分に想定されることであって、対処する内容を仕様に含まないまま公開した行為については問題視されるものだったと考えます。

さて著作権についてですが、個人的には作成物にすべて著作権があると考えても拡大解釈ではないと考えています。人間の行った行為の結果には著作権が発生します。音楽もそうですし、文章、写真、映像（このあたりはよくわかると思いますが）だけでなく、建造物などにも著作権はあります。しかし、著作権があるから全く使えないかといえばそういうわけではありません。建造物に著作権があるとしましたが、通常写真をとったりする行為は著作権違反にはなりません（ただし別の意味でプライバシー侵害になりうる行為ですから注意は必要で、例えば個人住宅を風景の一部ではなく一軒ごとに写真をとっていけば問題になります）。ほとんど同じ物を作る行為は著作権違反となります（建造物もデザインする人はいるわけですから）。また、文章についても全く同じ文章を使ってしまう（流用する）ことは著作権違反になりますが、参考にして自分の中で解釈した上で使うことは著作権違反にならないと考えています。そうでなければ、100%文章の内容を創作することは、技術文章や論文などを書くことはできないわけですから。大体、大量な資料を集めその内容を参考にしながら書くのが通常です。もし著作権違反になるとなれば、過去のデータを全く参考にできなくなり、論文一つ書けなくなるのはお分かりいただけると思います。ただこれも程度問題で、参考にした文章の一部をほぼそのまま書き写してしまえば著作権違反です。よくあるのは参考文献を掲載する方法。これで逃げているものも有り、この場合は全くそのままの文章を断って（かぎ括弧でくくって参考文献〇〇と記載する）引用する場合もあります。この場合は全く引用するわけですから参考文献の作者（著作権者）の承認が必要と考えます。ではこの文章はとなるのですが、今回の文章はまるっきり創作の内容で問題無いのですが、いつもの解説文章の場合はもちろん100%創作とはなりません（それだけの力があれば別なことをやっています）。いつもの文章はもちろん参考にするものはあります。前回の「仮想化技術」については参考文献を記載しましたが、これは1つのものを中心に文章を作成したため、その他については取っ掛かり（連載の内容を決めるものでこれが毎回大変）は雑誌の特集ですが、内容については複数の関連資料を斜め読みして自分である程度理解したうえで作成しています。ですから、著作権的に100%問題が無いかといえば自分の解釈だけです。（次回へ続く）

(今週の情報誌から)

○日経パソコン 2月25日号

特集 ハードディスクを強化せよ

→4～5年前数十GBだったHDDも現在は数百GBが普通になっている。データもデジカメ、音楽、映像などどれだけあっても足りなくなっている。ではどうしたら増設できるか。内臓ディスクの増設もできるが簡単なのは外付けやNAS。持ち運べるものやRAID機能のあるものもある。増設してちょっと古いパソコンを強化する。

○日経SYSTEM 3月号

特集 ITエンジニアの“自分らしい”働き方

→自分らしい働き方を選択するITエンジニアがいる。インドに新天地を求めるもの、独立するもの、ユーザのシステム担当者になるものなど。自分のやりたい仕事と将来設計を考える。

○ascii 4月号

特集 パソコン防衛術

→パソコンを使っているといろいろな便利になったが、危険もこれまででは考えられなかったものが急増している。銀行などのインターネット取引などのパスワードが盗まれたり、そっくりなアドレスと画面でフィッシングにあたり、スキミングにあたりなどなど。Winnyを使っていなくてもデータを流出するウイルスもある。今のパソコンの使い方は大丈夫？